

学校だより  
令和6年1月号  
☎04-2958-2718



# いるまの

<学校教育目標>

- ・仲よくする子
- ・考える子
- ・やりぬく子

## 新しい年のはじまりに

校長 宮原 <sup>ひろのり</sup> 礼典



新年、あけましておめでとうございます。新しい年の幕開けです。今年辰年。辰は十二支の中で最も縁起のよい干支と言われているそうです。様々な願いを叶えてくれるだけでなく、あらゆる物事をいい方向へ導いてくれる力があるとされています。龍のように力強く、そして逞しく、成長していく一年となることを祈っています。

1日、新年特有の穏やかさを感じていた16時10分。突然スマートフォンから大音量の緊急地震速報が響きました。石川県能登地方を震源とする最大震度7の地震が発生し、大津波警報まで発表されました。死者は73人(1月4日時点)にも上り、依然多数の行方不明者がいるという状況です。地震・津波と聞くと2011年3月11日に発生した「東日本大震災」を思い出してしまいます。突然襲った強い揺れが過ぎた後、当時教務主任だった私は、給水タンクの破損の有無を確認しに屋上へ行きました。いつも賑やかな街がゴーストタウンのように何の音も聞こえず誰もいなかった光景が忘れられません。その後、第2・第3の地震が来て、屋上で死を覚悟したことを覚えています。家では夜の停電も経験し、災害時の備えの大切さを痛感しました。また震災後約半年経った11月に、ボランティアとして宮城県石巻市へ行きました。道中は幹線道路も整備され災害を感じさせない風景でしたが、一歩住宅地に入ると至る所に震災の後が見て取れました。海岸沿いは半年経っても手つかずの状態で強い磯の香りが漂い、津波の力で半分潰れている車や3階の窓ガラスが全部なくなっている学校の校舎などを目の当たりにし、震災の恐ろしさを実感しました。

今私たちは当たり前のように普段通りの生活ができています。しかし、明日が同じとは限りません。「一日一日を精一杯悔いなく過ごす」ことが大切なのではないでしょうか。いろいろと考えさせられる一年のはじまりとなりました。被災された地域が1日も早く復興し、被災された方々にいつもの穏やかな日常が戻ることをお祈りいたします。



## 寒さの厳しい季節となりました

昨年末は暖冬ということもあり、日差しのあるときは汗ばむ陽気でしたが、これからが冬本番となります。体育の時間のみならず、休み時間等にしっかり体を動かして、寒さに負けない体作りをしましょう。冬の外遊びといえば短なわ、長なわが頭に浮かびます。2学期末にも校庭で多くの児童が取り組んでいました。また、サッカー・ドッチボールは年間を通して子供たちに人気の遊びでもあります。友達と誘い合って外で元気に体を動かしましょう。

